

おうちで簡単SDGs

食品ロス防止!

ローリングストックしてみませんか?

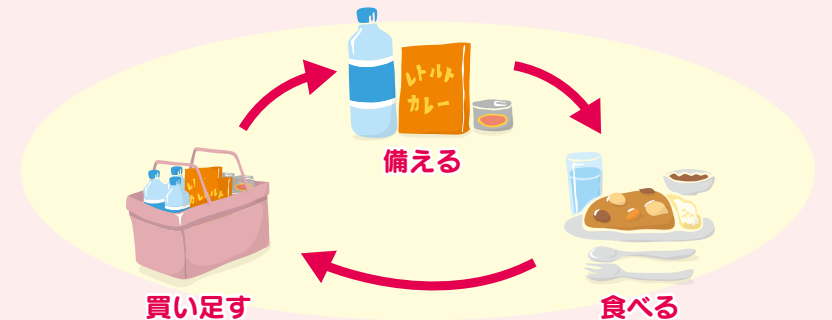
ローリングストックとは日頃食べている物を予め備蓄用を買っておき、食べたらその分を買い足していく方法です。

ローリングストックと聞くと非常時、災害時のイメージがあるかもしれませんが、『おかずをもう一品増やしたい時』や『料理する時間がない時』『体調が悪い時』などにも便利です。

古いものから消費してその分買い足せばいいので管理がしやすく、賞味期限切れを防ぐことができます。

新しく購入した物は奥に、使う時は前から取り出せば賞味期限が切れることなく使い切ることができます。

またなじみのある食品を非常食にできるというメリットもあります。



非常食・保存食ではなくてスーパーなどで買える身近なものを備蓄として十分活用できるということを農林水産省のホームページでも紹介しています。



ストックする量ですが、1か月分を目安に備蓄しましょう。まずは自分が1か月でどのくらい使用するのかを把握し、その1か月分をストックするといでしょう。

ローリングストック・ごみ袋サイズダウン

ちまんと待つて!!

ごみとして出していないか?



ごみ袋サイズダウン!!



お菓子の箱やティッシュの箱



雑がみとして
古紙の日に使えます

ヨーグルトなどの紙マークのある容器



リサイクル広場に
持ち込めます

生ごみ



生ごみ処理機で
減らせます

使ってみませんか?

生ごみ処理機等の購入費用を
補助しています

ご家庭から出た燃やせるごみの中の約4割は生ごみが占めています。

生ごみは、普段の生活でどうしても発生してしまうものですが、生ごみ処理機やたい肥化容器、ダンボールコンポストなどを使って減らすことができます。

町田市では、ご家庭内での生ごみ処理を広め、ごみを減らすために、生ごみ処理機等を購入した費用の一部を補助する制度があります。

生ごみ処理機等を使って、生ごみ処理・ごみの減量をはじめませんか?



生ごみ処理機



たい肥化容器



ダンボールコンポスト



制度の概要を詳しく知りたい方、補助金申請書をダウンロードしたい方は町田市ホームページをご覧ください。

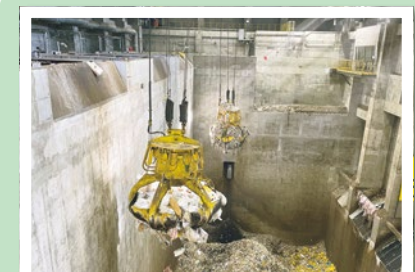
みんなで一緒にSDGs

ごみと環境の出前講座

町田市ではごみの減量や資源化に関心を持っていただくことを目的に、職員が出向き、世代や場面に合ったメニューでごみの現状や環境についてお話します。町内会や自治会、サークルなどの集まりにぜひご活用ください。町田市バイオエネルギーセンターの見学とセットで行うこともできます。実際に工場を見ることでごみ減量の意識も高まると思います。



幼稚園・保育園、小学校での出前講座ではスクルトンごみ収集車「みえるくん」を使用し、実際に疑似ごみを収集車の中に入れる体験ができます。子どもはもちろん大人も貴重な体験に盛り上がりますよ。



新しい清掃工場「町田市バイオエネルギーセンター」の見学もお待ちしております。

お仲間と一緒に見学しませんか?

工場見学についてのお問い合わせ

循環型施設管理課
☎042-797-2732

大人向け

例)

- 町田市のごみの現状
 - 正しいごみの出し方
 - 分かりにくい分別について
 - プラスチックと環境
 - 資源とごみのゆくえ
- など、ご要望にお応えして内容と時間を設定できます。



子ども向け

例)

- 紙芝居
 - 3Rオリジナルソング
 - 3Rかるた
 - 〇×クイズ
- など、子どものみ、大人の方と別メニューなども可能です。



お店でSDGs

うまちゃん&ゆうちゃん鶴川団地商店街のカフェに行く!



今回は『まちだ☆おいしい食べきり協力店』に新たに加盟した「プラスハートカフェ劇場」にお邪魔してきました。

高齢者のお客が多く、食べきれないことがあったので小盛メニューができたとのこと。

お客さんからも食べきることが嬉しいとの声、またお店としても生ごみの削減になります。

野菜も使用する部分によって料理を変えることで廃棄するところがほとんどありません。おいしい料理の裏にはそんなごみ減量アイデアがあるんですね。



ごはん少な目です。
お待たせしました!

小盛メニューの提供のほか野菜は無駄なく使いきることで生ごみの削減に努めています。



地域でSDGs

地域でリサイクル広場を開催してみませんか?

リサイクル広場とは?

今まで家庭ごみとしていた物の中から、リサイクルできる対象品目を市民の方々に直接お持ちいただく場所です。

町田市が主催するリサイクル広場の情報はこちらをご確認ください。



響きの丘町内会 地域リサイクル広場



響きの丘町内会
環境委員会 岩村さん

今回、2年半ぶりに地域リサイクル広場を開催できました。新型コロナウイルスをしっかりと行い、多くの方にご参加いただきました。久しぶりの開催でお会いした方もおり、地域の皆さんの交流の場となりました。



地域リサイクル広場
町田市ホームページ

事業者のSDGs

町市内の中小事業者の取り組み事例!

株式会社オンザウェイの取り組み



↑チーム対抗となると燃えます(笑)

株式会社オンザウェイでは事業者としてのごみ減量はもちろん、個人も生活者としてごみ減量の意識の向上のため様々な取り組みを行っています。

社内イベントとしてごみ拾い大会をチーム対抗にして楽しく行ったり、不要になった服や物を持ち寄って交換する「もったいない会」を定期的に開催しています。

その他、裏紙を積極的に使用することで紙をリユースし、両面使用したものは自社で再生紙にして、その紙でお客様やパートナー様へのお手紙を出しています。



↑こんなにたくさんのごみを拾いました!

本来ごみとなってしまう着なくなった服や不用品を持ち寄り、社内交換会を催しています。残った古着はNPO法人を通じて、リサイクルされて、ミャンマーやベトナムのインフラ整備、学校建設活動などに役立っています。



↑もったいない会、大盛況!

新栄工業株式会社の取り組み

新栄工業株式会社は町田市バイオエネルギーセンターを始めとする多くのごみ処理施設でメンテナンスを行っており、町田市のごみ処理を裏で支えています。ごみ処理施設が作業現場となるので町田市のごみの現状を常に目の当たりにしています。



↑紙は裏紙使用、雑がみ分別を徹底!

ごみ減量を意識し、ごみの分別の徹底、裏紙の使用、ペーパーレスなど地道に取り組んでいます。

できることは小さなことかもしれませんが、環境問題に積極的に取り組み、事業ごみの減量、また時代の一步先を見据えて進んでいきたいと考えています。



↑社長も社内のカップをリユース!



↑みんなでごみ減量に取り組んでいます! ↑